おいしくやくそく宣言

フリースタイル市川が誕生する大きなきっかけとなった重要なプロジェクト、「おいしくやくそく宣言」を紹介します。

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、飲食店の多くが店内飲食を休止せざるを得ない状況になり、テイクアウトに注力することで何とか苦境を乗り越えようとしていた 2020 年 4 月、地元のお店の力になりたいという声が私たちの仲間から自然に上がってきました。こうした中、鬼越を拠点に活躍するデザイン・ユニット「MIKAZUKI.design」（敬称略、以下同様）と、オープンして 1 年足らずの間にすっかり定着した、真間の新しい拠点「アンカー市川」が、共同で、緊急事態宣言が出された 4 月 7 日に**「おいしくやくそく宣言」**を立ち上げ、飲食店に貼ることができるポスターをつくりました。

ポスターは、ウイルス感染リスクを抑えるために**「飲食店が守っている『やくそく』」**と**「みんなで守りたい『やくそく』」**の2種類で、**「また笑顔で会えるように」**という思いが込められています。

ポスターはこれらの他にも、「テイクアウトできます」というものがあり、コロナ禍で新たにテイクアウト対応を始めた飲食店が多いことを想定したものです。利用者としても、お店の外に貼られていれば、持ち帰りできるということに気付けますし、それによって利用してみようと思うことがあるでしょう。お店にとってはお腹をすかせたお客さんがお店の前を通過していってしまうという機会損失を防ぐことにもつながります。

これらのポスターの特徴は、飲食店が利用者に伝えたい大事なメッセージを、デザインの力で伝わりやすくしている点にあります。また、ポスター等を自分で作るのは難しいという飲食店の立場を考えたものでもあります。

「おいしくやくそく宣言」では、ポスターの作成と無料提供だけでなく、同じタイミングでFacebookに**「市川の飲食店テイクアウト情報」**というグループを作りました。城谷氏が発案して 4 時間後にはページが公開されました。グループページの紹介文はこのようなものです。

「市川の飲食店テイクアウト情報」グループページ
市川市（及びその周辺）の飲食店のテイクアウト情報をリアルタイムで投稿して、みんなと共有するためのページです。
お店の写真や料理の写真、店員さんの写真なども一緒に投稿してもらうと、臨場感もあり、見ている人もよりイメージがしやすくなります。

※飲食店の皆さんへ
飲食店の利用者だけでなく、お店側からの情報もお待ちしています。
「おいしくやくそく宣言」にあるように、このような大変な状況の中で、お店⇄お客の壁を超えて、「また笑顔で会えるように」みんなが同じ想いを共有するための取り組みです。
その日の何気ないお店の状況をシェアしてもらうことも大歓迎です^^

※食物アレルギーに関して知りたい場合は、予約時など電話で飲食店にご確認ください。

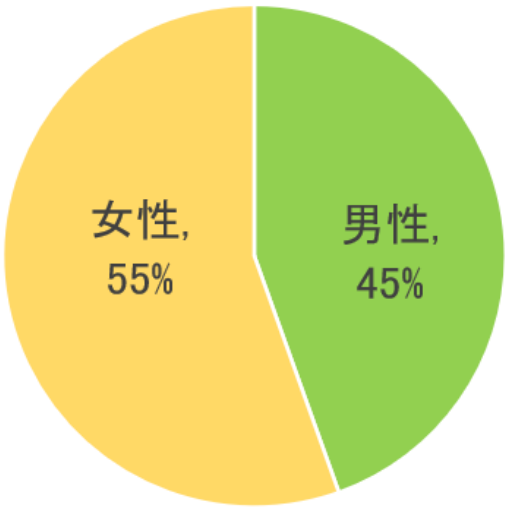
このグループページを通じて地域のつながりがより強くなればと思っています。

また、「おいしくやくそく宣言」のポスターを下記のページからダウンロードできますので、印刷してお店のわかりやすい場所に掲示していただければと思います。

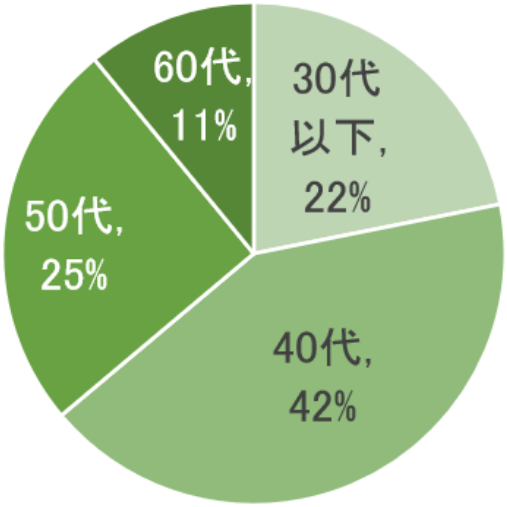
4 月 7 日に開設されたグループには多くの方にご参加いただき、メンバー数は 4 月 30 日の時点で 1,300 人を超え、10 月 16 日現在 2,200 人超となっています。

このグループ開設後、1 か月程度が経過した 5 月 26 日から 6 月 1 日にかけて、参加しているメンバーの皆さんのうち 119 名の方に、アンケートにお答えいただきました。回答結果を紹介します。

回答者の内訳（性別）



回答者の内訳（年代）



Q1　このグループの投稿を見て、はじめて
テイクアウトで利用したお店がありましたか

		人数（人）	はい	いいえ
-	全体	119	82%	18%
1	男性	53	79%	21%
2	女性	66	83%	17%
3	30代以下	26	81%	19%
4	40代	50	82%	18%
5	50代	30	83%	17%
6	60代	13	77%	23%

Q2　利用したことはあったが、グループの投稿を見て
テイクアウトをはじめて利用したお店はありますか

		人数（人）	はい	いいえ
-	全体	119	75%	25%
1	男性	53	75%	25%
2	女性	66	74%	26%
3	30代以下	26	73%	27%
4	40代	50	74%	26%
5	50代	30	73%	27%
6	60代	13	85%	15%

Q3　投稿を見てテイクアウトをしたことを
自分でも投稿しましたか

		人数（人）	はい	いいえ
-	全体	119	54%	46%
1	男性	53	55%	45%
2	女性	66	53%	47%
3	30代以下	26	46%	54%
4	40代	50	62%	38%
5	50代	30	53%	47%
6	60代	13	38%	62%

Q4　テイクアウト利用の頻度はどのくらいでしたか

		人数（人）	週に3回以上	週に2回程度	週に1回以下
-	全体	119	13%	29%	57%
1	男性	53	17%	26%	57%
2	女性	66	11%	32%	58%
3	30代以下	26	15%	31%	54%
4	40代	50	20%	30%	50%
5	50代	30	7%	30%	63%
6	60代	13	0%	23%	77%

Q5　ウーバーイーツなどの
　　配達サービスを利用したことがありますか

		人数（人）	はい	いいえ
-	全体	119	18%	82%
1	男性	53	13%	87%
2	女性	66	23%	77%
3	30代以下	26	38%	62%
4	40代	50	20%	80%
5	50代	30	3%	97%
6	60代	13	8%	92%

Q6　コロナ収束後も
　　テイクアウトを利用したいですか

		人数（人）	お店が続ける場合は利用したい	利用したいのでお店に続けてほしい	利用しない
-	全体	119	65%	33%	3%
1	男性	53	75%	21%	4%
2	女性	66	56%	42%	2%
3	30代以下	26	62%	38%	0%
4	40代	50	54%	40%	6%
5	50代	30	77%	23%	0%
6	60代	13	85%	15%	0%

このグループがきっかけとなって、初めて利用したお店があるという方が約 8 割強（Q1）、これまでに利用したことはあったものの、テイクアウトを利用したのは初めてというお店があるという方が 8 割弱（Q2）もいます。アンケートに協力しようと思ってくださる方は、このグループの好影響を感じておられる方が多いと思われますので、アンケート結果がグループ参加者全体の傾向を示しているとは言い切れません。とは言え、多くの方が、当グループがきっかけとなって行動をしているのは確かだと思います。お店の立場からみれば、このグループの存在が、新たな利用を促したということになりますので、「おいしくやくそく宣言」を立ち上げた時の、お店の力になりたいという想いが形となってお店に届いたのかな、と、参画している者の一人としてもうれしく思います。

続いて、アンケートの自由回答より、お店の利用者、そしてお店の方のコメントをいくつか紹介しましょう。

Facebook グループ利用者からのコメント

おかげ様で。自分が住んでいる市川市に愛着が深まりました。そして、その地元で営んでいるお店を応援したくなりました。今後、東京に行くよりも、地元のお店をもっと開拓したくなりました。素敵な企画だったと心から思います。

★

社会貢献している感じがとても楽しかった。普段だと子ども連れ可能か、子ども椅子はありそうかなど調べなきゃいけないお店の食べ物を気軽に家に持ち帰れたのがよかった。

★

様々なテイクアウト情報に助けられました。このグループを立ち上げて下さり、ありがとうございました。地元の店を地元民が支えるこのような仕組みが続くと良いですし、市川の美味しい！が地元民に広がる素敵なきっかけでした。

★

このグループに参加したことで、市川市内における生活圏内外の素敵なお店をたくさん知ることができ本当に有益でした。また、お店の方の直接の投稿やコメントでのやりとりを拝見することにより、お店の方が様々な工夫・

アイディアを凝らしてくださっていること、地域の方に強く愛されていることなど、食べログなどのサイトからでは知ることのなかった事柄もこのグループだからこそ知ることができ、改めて市川市の魅力を感じることができました。

★

素速いタイミングで自粛の中でも出来ること、つながっても良いこと、発信したり、受け取ったり出来ること、むしろ、この状況が新しい出会いにつながる！不思議で感動の経験を得ることができました。メンバーの皆様のアイデアと発信力に感謝と敬意の気持ちでいっぱいです。これから先、様々な思いもよらぬ事が起こるかもしれませんが、、、その時も仲間に入れてください^_^　そして、これからも何か期待して待ってます(๑>◡<๑)。

★

今まで知らなかった地元のお店を知れて良かったです！通常再開後、夜にも行ってみたいお店がたくさんで、今から楽しみにしています。

★

気になっていたお店に足を運ぶきっかけになった。背中を押してもらった感じで感謝してます。沢山のお店のことも知ることができて、市川って広いなぁ～素敵なお店が沢山あるなぁ～と思いました。読んでいるだけでお腹いっぱい⁉(笑)楽しかったです。

★

地元の情報交換ツールとして、とても良い取り組みだと思いました。残念ながら緊急事態宣言解除後の5月の末になってやっと見つけたもので、もっと早く知りたかったと後悔。コロナ収束後も「来て欲しいお店」と「行きたいお客さん」を繋ぐものとして、何かしらのカタチで残せるといいですね！

★

近所の飲食店でも知らなかったお店を、こちらの投稿を見て出会えたたり、また、これから利用したい候補のお店も増え、とてもありがたい企画です。今後は、テイクアウトに限らず地元の皆さんと情報共有が続けられるといいなぁ～と思います。投稿者の方々も、会ったことなくても知り合いのような気がして、日々の投稿が楽しみですので。

★

普段 Facebook で連絡をしている人たちとはまた違う、でも同じ市川在住の方々が利用したテイクアウト情報やお気に入りのお店を知ることができて良かったです。今後利用したい市内のお店の脳内リストはもうパンパンです。笑

Facebook グループに参加しているお店の方のコメント

グループを見て来店していただくお客様たくさんいらっしゃいました！利用した方がアップしてくれたのも、嬉しかったです。いいタイミングでグループに参加出来て良かったです！

★

感謝しています！このグループを作ってくださり本当にありがとうございます(///▽///)こちらのグループのおかげでテイクアウト利用をしてくださる方へアピールすることができました💔

★

本当に皆さんにご利用頂き、支えて頂きました。まだまだ、完全終息とはいかず、苦しい状況は続くかと思いますが、皆さんに支えられたご縁を励みにこれからも頑張ってまいります。変わらぬご支援の程、宜しくお願いいたします。

★

他の飲食店さんも頑張っていらっしゃる、また、たくさんのユーザーがテイクアウトを楽しんでいらっしゃるということがリアルにわかるのでとても励みになっています。
すごく交流が広がりました！ありがとうございます！

★

このような素敵なコメントが多数寄せられて、関わったメンバーズが大いに喜んだことは、あえて言うまでもないでしょう。しかめっ面の私（鈴木）ですら、年に数回しか浮かべないと言われるスマイルを浮かべたほどです。

なお、誰かとお店で食事をすることが極めて難しかった 4 月の下旬に、Facebook グループを通じて、Zoom を使ったオンライン宴を開催しました。**市川市内のお店でテイクアウトした飲食物を参加者同士で見せ合って簡単にプレゼンするという交流企画**、題して、「**オンライン de モチョラナイト**」というこの企画、大いに盛り上がりました。

後にフリースタイル市川として活動していくことになるメンバーズの多くが、「おいしくやくそく宣言」のスタートに向けて、ネーミングを検討したり、オフライン（店舗）でのポスター掲出に加えオンライン（SNS）で利用者とお店の交流の場を提案するなど、このプロジェクトに深く関与しました。先ほどご紹介したアンケートの実施やグループへの結果のフィードバックもそのひとつです。

この経験を通じて、自分たちが動くことで、お店の方々の想い、利用者の皆さんの想い、**ひとつひとつの想いがつながっていく**ことや、オンラインとオフラインで、利用者同士、お店同士、お店と利用者など、普段はつながることのない人たちが交流して、私たちのまち＝**市川に流れがつくられていく**ことを身をもって感じました。屹立した才能の持ち主や、研ぎ澄まされたセンスを誇る勇士が、たった一人で社会を変えることもあるでしょう。しかし、抜きんでた一人の力に頼らずとも、**多彩なメンバーがモチョル（持ち寄る）アイディア**に、**強い思いという熱を注ぐ**ことで、信じられないスピードでマジカルなことが起こせると思います。「おいしくやくそく宣言」はフリースタイル市川前史であり、フリスタのゼロ地点といえる、画期的なプロジェクトだった、きっと、後世になって誰かがそう書き残すでしょう。あ、誰かが書き残す前に、私が書き残してしまいました。

文責および分析：鈴木雄高　a.k.a.ノスタルジー鈴木

※当文書は、特定非営利活動法人フリースタイル市川「キックオフ・ミーティング」（2020 年 10 月 24 日開催）で参加者に配布された資料に掲載されたものを、一部修正したものです。